

書式をインターネットからダウンロードされた方は、A4サイズ用の紙に印刷してください。

第一号書式(第4条関係) (A4)

(表面)

二級建築士 ~~木造建築士~~ 免許申請書

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

二級建築士
私は、~~木造建築士~~ の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。
私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和 ○ 年 ○○月 ○○ 日

愛媛県指定登録機関
公益社団法人愛媛県建築士会会長 様

氏名 建築 太郎 (署名)

提出日を記入してください。

住民票に記載されているとおり、全て記入してください。

住民票上の本名を記入して下さい。ただし、字体については、普段使用している氏名の字体を記入して下さい。
(住民票に記載されている特別を一般的な字体にして使用している場合又は旧字体を新字体にして使用している場合は、当該使用している字体で記入することが出来ます。)

「○○方」などまで記入して下さい。アパート等の場合は室番号も記入して下さい。

合格通知書に記載されている合格番号(受験番号に合格年を加えたもの)を記入して下さい。

ふりがな 氏名	<u>けんちく たろう</u> <u>建築 太郎</u>	生年月日	<u>昭和</u> 平成 5 年 7 月 25 日生	写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 * 貼付した写真はカードに転写されます。
本籍	<u>愛媛県伊予郡松前町西古泉6丁目3番7号</u>	性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
現住所	<u>〒790-0852</u> <u>松山市石手1-2-3 朝日マンションA-501号室</u> 電話 <u>089-945-6100</u>	試験	二級建築士 木造建築士 試験に合格した時期 平成 令和 年	
	合格証書日付 <u>平成</u> 令和 1 年 12 月 5 日	合格証書番号	第 <u>017C51015K</u> 号	

欠格事由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	

記入しないで下さい。

※審査	手数料確認	經由庁	写真照合	住民票照合	簿照合	合格者名	欠格審査	副申審査	名簿登録	免許証発行
※登録番号										
	※登録年月日	年 月 日	※受付番号							